

報道関係者各位

令和4年4月18日

【照会先】

新潟労働局雇用環境・均等室

雇用環境改善・均等推進監理官 村井 千晴

室長 補佐

田中 留美

TEL：025-288-3511

## えるぼし認定企業として

「社会福祉法人 加茂福社会」

「オン・セミコンダクター新潟 株式会社」

「小柳建設 株式会社」（建設業では県内初）を認定!!（認定日順）

新潟労働局（局長 <sup>よしの</sup>吉野 <sup>しょういち</sup>彰一）では、この度、女性活躍推進法に基づく認定（えるぼし認定）企業（3段階目※）として、社会福祉法人 加茂福社会（加茂市）、オン・セミコンダクター新潟 株式会社（小千谷市）、小柳建設 株式会社（三条市）を認定しました。県内の建設業で初めての認定取得となります。

このため、下記のとおり「えるぼし認定通知書交付式」を行います。

今回の認定により、県内のえるぼし認定企業は18社となっています。

### えるぼし認定通知書交付式

日時：令和4年4月26日（火）11:00～（予定）

会場：新潟美咲合同庁舎2号館4階 共用会議室

（新潟市中央区美咲町1-2-1）



認定マーク「えるぼし」

「L」には、Lady(女性)、Labour(働く、取組む)、laudable(賞賛に値する)など様々な意味があります。

「円」は企業や社会、「L」はエレガントに力強く活躍する女性をイメージしています。

認定の段階（※）

5つの評価項目の基準のすべてを満たす場合：3段階目

5つの評価項目の基準のうち3～4つを満たす場合：2段階目

5つの評価項目の基準のうち1～2つを満たす場合：1段階目

<参考資料>

資料No.1 社会福祉法人加茂福祉会における取組概要

資料No.2 オン・セミコンダクター新潟株式会社における取組概要

資料No.3 小柳建設株式会社における取組概要

資料No.4 女性活躍推進法に基づく認定制度の概要

資料No.5 認定基準（女性の職業生活における活躍の状況に関する実績に係る基準）

資料No.6 えるぼし認定企業一覧（新潟労働局管内）

## 社会福祉法人 加茂福祉会（加茂市）

- 代表者 理事長 関根 吉雄
- 事業内容 医療、福祉
- 労働者数 260人（男性68人、女性192人）



認定企業における女性の活躍推進のための取組の概要は次のとおりです。

1. 通常の労働者に占める女性労働者の割合が69.8%と産業平均値の66.5%を上回り、通常の労働者の基幹的な雇用管理区分における女性労働者の割合が71.0%と産業平均値の60.4%を上回り、女性の採用が進んでいます。
2. 職員の継続就業状況について男女とも平均継続勤務年数に大きな差はなく、働き続けやすい職場になっています。（介護職 女性13.99年、男性10.46年）
3. 直近の事業年度において職員の各月の法定時間外・休日労働の時間数の合計が平均4.2時間と、仕事と家庭が両立しやすい職場になっています。
4. 管理職に占める女性労働者の割合が57.6%と産業平均値の41.5%を上回り、女性の登用が進んでいます。
5. 直近の3事業年度において、女性の非正規職員から正職員への転換が11人、キャリアアップに資する雇用管理区分の転換が1人、女性の通常の労働者としての再雇用が4人、おおむね30歳以上の女性の通常の労働者としての中途採用が8人と、多様なキャリアコースが実施されています。

### < 事業主からのコメント >

当法人は、平成元年に設立し、以来、加茂市において三十年以上、高齢者及び障がい者福祉の向上に努めております。

そのような中、男女分け隔てなく、一人ひとりが個性と能力を最大限発揮できる職場環境の整備を進めております。

今回の認定を期に、職員が更に働きやすいよう、ワークライフバランスの推進に努めてまいります。

## オン・セミコンダクター新潟 株式会社（新潟県小千谷市）

- 代表者 代表取締役社長 石坂 正樹
- 事業内容 電気機械器具製造業
- 労働者数 617人（男性549人、女性68人）



認定企業における女性の活躍推進のための取組の概要は次のとおりです。

1. 正社員の採用において、女性の競争倍率は男性の競争倍率と同程度で、男女とも採用が進んでいます。（正社員 女性 1.07倍、男性 1.26倍）
2. 正社員の継続就業状況について、男女とも平均継続勤務年数に大きな差はなく、働き続けやすい職場になっています。（正社員 女性 20.8年、男性 26.3年）
3. 直近の事業年度において、正社員の各月の法定時間外・休日労働の時間数の合計が平均6.4時間と、仕事と家庭が両立しやすい職場になっています。
4. 課長級以上に占める女性労働者の割合が6.7%と、産業平均値の3.6%を上回り、女性の登用が進んでいます。
5. 直近の3事業年度において、女性の派遣労働者からの雇入れ実績が2人、女性の通常の労働者としての再雇用が1人と、多様なキャリアコースが実施されています。

### < 事業主からのコメント >

当社は、世界中のお客様に満足いただける高品質の半導体製品を提供する会社です。近年、我々は Diversity, Equity and Inclusion の活動を通して、グローバルな視点で多様な考えを尊重し、誰もがやりがいを感じながら活躍できる職場環境を整備してきました。エンゲージメントの向上こそが会社の成長に大きく貢献すると考えます。今後の当社にご期待下さい！

## 小柳建設 株式会社（新潟県三条市）

- 代表者 代表取締役 小柳 卓蔵
- 事業内容 建設業
- 労働者数 227人（男性193人、女性34人）



認定企業における女性の活躍推進のための取組の概要は次のとおりです。

1. 通常の労働者に占める女性労働者の割合が19.7%と、産業平均値の14.2%を上回り、女性の採用が進んでいます。
2. 正社員の継続就業状況について、男女とも平均継続勤務年数に大きな差はなく、働き続けやすい職場になっています。（正社員 女性7.66年、男性10.46年）
3. 直近の事業年度において、正社員の各月の法定時間外・休日労働の時間数の合計が平均3.7時間と、仕事と家庭が両立しやすい職場になっています。
4. 管理職に占める女性労働者の割合が10.3%と、産業平均値の2.4%を上回り、女性の登用が進んでいます。
5. 直近の3事業年度において、おおむね30歳以上の女性の通常の労働者としての中途採用が1人と多様なキャリアコースが実施されています。

### < 事業主からのコメント >



**小柳建設株式会社**  
Oyanagi Construction Inc.

弊社では、「変化を楽しもう。」をコーポレートメッセージとして掲げ、建設業における働き方の変革にチャレンジしています。

一人一人が働き方を見直した結果、時間外労働の削減、有給取得率の向上を実現でき、県内の建設業界では初の認定をいただくことができました。今後もすべての従業員にとって働きやすく、魅力ある職場づくりに取り組んでまいります。

## 女性活躍推進法に基づく認定制度の概要

◆ 女性活躍推進法に基づく「認定」は、認定基準を満たす項目数に応じて3段階あり、認定を受けた企業は認定マーク(愛称「えるぼし」)を商品や広告、名刺、求人票などに使用することができ、女性の活躍を推進している事業主であることをアピールすることができる。




### ◆ 認定基準

「採用」「継続就業」「労働時間等の働き方」「管理職比率」「多様なキャリアコース」の5つの評価項目のうち、基準を満たす項目数に応じて、1つ又は2つ満たせば認定段階1、3つ又は4つ満たせば認定段階2、全て満たせば認定段階3となる。

満たさない項目は2年以上の改善実績が必要である。認定の段階に応じ、認定マークの星の数が異なる。

## 認 定 の 段 階

※ 法施行前からの実績の推移を含めることが可能

|                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>認定段階 1</b></p>   | <p>以下のいずれも満たすこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 次ページに掲げる5つの基準のうち1つ又は2つの基準を満たし、その実績を厚生労働省のウェブサイト(※)に毎年公表していること。</li> <li>● 満たさない基準については、事業主行動計画策定指針に定められた当該基準に関連する取組を実施し、その取組の実施状況について厚生労働省のウェブサイトに公表するとともに、2年以上連続してその実績が改善していること。</li> <li>● 下の★印に掲げる基準を全て満たすこと。</li> </ul> |
| <p><b>認定段階 2</b></p>  | <p>以下のいずれも満たすこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 次ページに掲げる5つの基準のうち3つ又は4つの基準を満たし、その実績を厚生労働省のウェブサイト(※)に毎年公表していること。</li> <li>● 満たさない基準については、事業主行動計画策定指針に定められた当該基準に関連する取組を実施し、その取組の実施状況について厚生労働省のウェブサイトに公表するとともに、2年以上連続してその実績が改善していること。</li> <li>● 下の★印に掲げる基準を全て満たすこと。</li> </ul> |
| <p><b>認定段階 3</b></p>  | <p>以下のいずれも満たすこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 次ページに掲げる5つの基準の全てを満たし、その実績を厚生労働省のウェブサイト(※)に毎年公表していること。</li> <li>● 下の★印に掲げる基準を全て満たすこと。</li> </ul>                                                                                                                             |

★ 次ページに掲げる基準以外のその他の基準は以下の3つです。

- 事業主行動計画策定指針に則して適切な一般事業主行動計画を定めたこと。
- 定めた一般事業主行動計画について、適切に公表及び労働者への周知をしたこと。
- 女性活躍推進法及び同法に基づく命令その他関係法令に違反する重大事実がないこと。

※ 厚生労働省のウェブサイトとは、厚生労働省「女性の活躍・両立支援総合サイト」内の

「女性の活躍推進企業データベース」 <https://positive-ryouritsu.mhlw.go.jp/positivedb/>

## 認定基準(女性の職業生活における活躍の状況に関する実績に係る基準)

| 評価項目         | 基準値(実績値)                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① 採用         | i) 男女別の採用における競争倍率(応募者数/採用者数)が同程度(※)であること<br>(※直近3事業年度の平均した「採用における女性の競争倍率(女性の応募者数÷女性の採用者数)」×0.8が、直近3事業年度の平均した「採用における男性の競争倍率(男性の応募者数÷男性の採用者数)」よりも雇用管理区分ごとにそれぞれ低いこと)<br>又は<br>ii) 直近の事業年度において、①と②の両方に該当すること<br>① 正社員に占める女性労働者の割合が産業平均値以上であること<br>② 正社員の基幹的な雇用管理区分における女性労働者の割合が産業平均値以上であること |
| ② 継続就業       | i) 直近の事業年度において、①と②のいずれかに該当すること<br>① 「女性労働者の平均継続勤務年数÷男性労働者の平均継続勤務年数」が、雇用管理区分ごとにそれぞれ7割以上であること<br>② 「女性労働者の継続雇用割合÷男性労働者の継続雇用割合」が、雇用管理区分ごとにそれぞれ8割以上であること<br>又は<br>ii) i) を算出することができない場合、直近の事業年度において、正社員の女性労働者の平均継続勤務年数が産業ごとの平均値以上であること                                                      |
| ③ 労働時間等の働き方  | 雇用管理区分ごとの労働者の法定時間外労働及び法定休日労働時間数の平均が、直近の事業年度の各月ごとに全て45時間未満であること                                                                                                                                                                                                                          |
| ④ 管理職比率      | i) 管理職に占める女性労働者の割合が別に定める産業ごとの平均値以上であること<br>又は<br>ii) 直近3事業年度の平均した「課長級より1つ下位の職階にある女性労働者のうち課長級に昇進した女性労働者の割合」÷直近3事業年度の平均した「課長級より1つ下位の職階にある男性労働者のうち課長級に昇進した男性労働者の割合」が8割以上であること                                                                                                              |
| ⑤ 多様なキャリアコース | 直近の3事業年度に、以下について大企業(※常時雇用する労働者の数が301人以上の企業)については2項目以上(非正規雇用労働者がいる場合は必ず A を含むこと)、中小企業(※常時雇用する労働者の数が300人以下の企業)については1項目以上の実績を有すること<br>A 女性の非正規雇用労働者から正社員への転換<br>B 女性労働者のキャリアアップに資する雇用管理区分間の転換<br>C 過去に在籍した女性の正社員としての再雇用<br>D おおむね30歳以上の女性の正社員としての採用                                        |

注) 雇用管理区分ごとに算出する場合において、属する労働者数が全労働者数のおおむね1割程度に満たない雇用管理区分がある場合は、職務内容等に照らし、類似の雇用管理区分とまとめて算出して差支えないこと(雇用形態が異なる場合を除く)。

## えるぼし認定企業一覧

令和4年3月31日現在  
新潟労働局雇用環境・均等室

## 1 基準適合一般事業主の認定（えるぼし認定）状況

(社)

|           | 301人以上企業 | 300人以下企業 | 計  |
|-----------|----------|----------|----|
| 認定数       | 11       | 7        | 18 |
| 第1段階（1つ星） | 0        | 0        | 0  |
| 第2段階（2つ星） | 2        | 0        | 2  |
| 第3段階（3つ星） | 9        | 7        | 16 |

## 2 新潟労働局内のえるぼし認定企業

| 企業名                | 所在地         | 認定段階                                                                                         | 認定年月     |
|--------------------|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| 株式会社 エム・エスオフィス     | 長岡市         | <br>第3段階 | 2017年6月  |
| 社会福祉法人 桜井の里福祉会     | 西蒲原郡<br>弥彦村 |                                                                                              | 2017年7月  |
| 株式会社 日本フードリンク      | 新潟市         |                                                                                              | 2017年8月  |
| 社会福祉法人 見附福祉会       | 見附市         |                                                                                              | 2017年11月 |
| 株式会社 ソリマチ技研        | 長岡市         |                                                                                              | 2017年11月 |
| 株式会社 第四北越銀行        | 新潟市         |                                                                                              | 2018年7月  |
| 新潟県労働金庫            | 新潟市         |                                                                                              | 2020年3月  |
| 社会福祉法人 常陽会         | 新潟市         |                                                                                              | 2021年1月  |
| 医療法人 愛広会           | 新潟市         |                                                                                              | 2021年8月  |
| 社会福祉法人 新潟さくら会      | 新潟市         |                                                                                              | 2021年9月  |
| 社会福祉法人 真心福祉会       | 北蒲原郡<br>聖籠町 |                                                                                              | 2021年11月 |
| 株式会社 ハピネス          | 十日町市        |                                                                                              | 2021年11月 |
| 社会福祉法人 加茂福祉会       | 加茂市         |                                                                                              | 2022年2月  |
| 株式会社 アイオス          | 新潟市         |                                                                                              | 2022年2月  |
| オン・セミコンダクター新潟 株式会社 | 小千谷市        |                                                                                              | 2022年3月  |
| 小柳建設 株式会社          | 三条市         | 2022年3月                                                                                      |          |
| 社会福祉法人 愛宕福祉会       | 新潟市         | <br>第2段階 | 2017年2月  |
| 亀田製菓 株式会社          | 新潟市         |                                                                                              | 2017年6月  |

\* 認定企業のうち、公表することに了解を得た企業名および市町村名を掲載しています。